ぷちまるえ

女性協議会

●女性協 URL http://www.minpororen.jp/women/index.html

女性協拡大常任委員会

女性にまつわる問題 活発に話し合う!

3月3日に民放労連本部で、全国の地連女性協の代表者が集まり、女性協拡大常任委員会が開かれました。各地連の抱える女性にまつわるいろいろな問題の実例について、活発に話し合いました。

【セクハラの実例】

各地連の報告の中で、各職場にアンケートを取ったところ、セクハラの悩みが寄せられたという報告がありました。一例としては、営業の飲み会の席で取引先の方に[illegible]をされるなど、信じられないようなセクハラが横行している職場があるようです。特にも営業の現場は[illegible]「これは[illegible]」となぜかコネで[illegible]させられたという話も。いずれのケースも上司や取引先の手前、表立って抗議しづらいという事情があるとのことでした。これに対しては、「そのままにしないで、少し後でもいいので、嫌だったと上司に伝えるべきだ」「営業の現場だとかなり言いづらいので、人だけでなく同僚でさえ公表したくないという気持ちもわかる」「それでも声をあげなくても、そういう例があることを会社に伝えるだけでも効果がある」といった意見があがりました。セクハラにあっていて、誰にも言えず困っている方がいましたら、女性協に相談ください。

弁護士の今野久子さんに話を聞いた

【コース別採用者の実例】

コース別で採用されたため、総合職試験などの昇進のチャンスがなく、現在社内でほとんどの人に定昇がある中、定昇がないという実例が報告されました。共に困っていて十分あきらめている状態と聞きましたが、「あきらめないで交渉を続けてほしい」「応援している」という意見があがりました。

【会社解散の実例】

女性協副議長中央執行委員の池田[illegible]さんは、会社解散によって雇用を失うことになりました。今回は、弁護士の今野久子先生を招きして、会社解散とはどういった状況なのか、自分の雇用を守るには何をすべきなのか、といったことについて話を聞きました。

企業再編成には、会社解散、会社合併、会社分割の三パターンがありますが、会社解散の場合には、それまでの雇用者を守る法律がないということを聞いて驚きました。実際、労働組合との関係を断ち切るための偽装解散の例も存在したそうで、法整備が必要なのではないかと感じました。ちなみにそれでは、事業譲渡の際には、労働者との関係を[illegible]れているそうです。また、会社と組合で交わした協約は、こういった状況で切り札となりうるので、非常に重要だということを教えていただきました。

今々改めて自社の労働協約を見直し、協約をかちとる必要を感じました。池田さんの問題に関しても、様々な切り口の意見を伺ったので、よい方向にいくよう応援しています。

【地域限定制度の実例】

静岡第一テレビ労組より、転勤がない地域限定制度の導入と[illegible]で、子育て中の社員が大幅に減収ダウンしたという実例が報告されました。会場からは「子育て中の人のモチベーションを著しく下げるので、会社にとっても損ではないか」「子育て社員に対応できない会社は、[illegible]社員にも対応できないと聞く。これからは子育てや介護といった事情を抱えた社員をうまく生かすことを会社も考えるべきだ」「地域限定でない人に転勤のしわよせがいってモチベーションが下がるのではないか?」「社員の大半が地域限定になったとしたら、会社は回るのではないか」「これは女性社員だけの問題じゃない」といった意見が出ました。

そして、5月26日、27日に札幌で開かれる「第四九回民放労連全国女性のつどい」についても、準備状況が報告されました。

学びがいっぱい!美味しいものもいっぱいです!身近な問題について話題提供の場となることで、自分の問題の突破口が見つかるというご意見も多数寄せられています。今回もご期待ください!

情報交換、交流と盛りだくさん

九州地連女性協「春を呼ぶ女性のつどい」

九州地連女性協議会では、2月25日に福岡の「春を呼ぶ女性のつどい」を開催しました。昨年は「全国女性のつどい」に全力投球のため休みにしたため、二年ぶりの開催になり、合計二〇人の参加者で華やかに行われました。

午前中は各単組を始めて[illegible]報告が行われました。その中には、

- 契約社員の採用試験が行われた単組(九州朝日放送、KBC映像)から、試験の問題点などの報告。
- 新人事制度導入検討または検討されている単組からの報告。
- 育児休業明けに人事異動になるケースが増えている。
- 女性社員の採用が相変わらずない。
- せっかく入った女性社員が辞めるケースが多い。

などさまざまな報告が出され、女性の働きやすい職場にはまだまだ程遠い現実が浮き彫りになりました。

午後は記念講演「[illegible]が教える『できる男の見分け方』」が行われました。これは昨年の「全国女性のつどい」で大好評だった分科会を進化させたものです。

講師の薬剤師・中村[illegible]さんは[illegible]。もともと[illegible]な仕事人間だった中村さんは、職場の女性、体調不向による体調などを経て人生について考え直し、現在ではワークライフバランスを考え、三つのシゴト(仕事、私事、志事)を充実しています。様々な問題提案の話題もたっぷり。

また子育ての話に限らず、上司との付き合い方、本当にできる男の見分け方、私たちが明日から仕事で役に立つ話をしてくださいました。

夜は博多の美味しい店で交流会も行われ、交流を深めた九州の女性たち。日々の職場での意識は、実は非常に高く、情報交換と交流の重要性を再認識した一日でした。

第49回民放労連 全国女性のつどいin北海道

"Girls Be Ambitious" [illegible]

お待たせしました!女性のつどいの詳細が決まりました。申しみ込みは4月27日(金)から、民放労連女性協HPからスタートの予定です。民放で働く女性のみなさん!北海道でお会いしましょう。

■日程 5月26日(土)、27日(日)

■会場 (メイン会場) ACU (アスティ45ビル 12・16階)
(懇親会会場) センチュリーロイヤルホテル

■内容 ◆5月26日(土)
記念講演 ゲスト:[illegible]
分科会① [illegible]
◆5月27日(日)
分科会② [illegible]

■お問い合わせ 民放労連本部 (TEL 03-3355-0461) まで